プレスリリース

2026年11月25日、スウェーデン　ローゼンバーグ

Steelwrist 、bauma CHINA 2026で油圧ショベルの作業効率向上を実演し、Open-S規格を紹介

スチールリストは**bauma CHINA**に**2**度目の出展を果たし、上海でチルトローテータと全自動クイックカプラの技術を披露します。**2022**年に中国に自社拠点を設立して以来、スチールリストは中国市場での事業を拡大し、油圧ショベルメーカー、販売店、施工会社との連携を強化してきました。今回の出展では、実機デモンストレーション、幅広い製品の展示、そして業界規格**Open-S**の普及促進に重点を置きます。

bauma CHINAはアジア有数の国際建設機械展示会で、世界各地のメーカー、サプライヤー、業界関係者が一堂に会します。2026年は11月23日から27日まで、上海の2会場で開催されます。
2024年に初出展し好評を得たスチールリストは上海新国際博覧センター（SNIEC）の屋外体験型ブースB.19に出展します。来場者は油圧ショベルの実機デモンストレーションや製品展示を通じて、同社のソリューションの効率性と汎用性を体感できます。

スチールリストは2022年に中国に自社拠点を設立し、国際事業の拡大に向けた重要な一歩を踏み出しました。中国の拠点は、市場開拓や顧客・販売店へのサポート、中国の油圧ショベルメーカーとの関係強化を進める基盤となっています。

「中国は世界の建設機械業界にとって重要な市場です。現地のお客様、販売店、油圧ショベルメーカーとともに、チルトローテータの活用をさらに広げられる大きな可能性を感じています。
2022年に中国に自社拠点を設立して以来、現地での事業基盤づくりを着実に進めてきました。
bauma CHINAへの2度目の出展は、当社の技術を披露し、こうした関係をさらに深める絶好の機会です」Steelwrist CEO　Jon Lind

実機デモンストレーションで油圧ショベルの作業効率と汎用性を紹介

スチールリストのブースの見どころは、同社のチルトローテータと全自動クイックカプラを搭載した2台の油圧ショベルによる実機デモンストレーションです。

CAT 307とLiuGong 908FWには、いずれもSQ50自動クイックカプラのインターフェースを備えたスチールリストのX12チルトローテータを装着しています。デモンストレーションでは、2台の油圧ショベルがバケット、グラップル、油圧駆動式アタッチメントなど、さまざまなワークツールを共用します。

実機デモンストレーションでは、SQテクノロジーにより、オペレーターが油圧ホースを手作業で接続せずに、運転席からさまざまな油圧式ワークツールを交換できる様子を紹介します。
これにより、作業効率、柔軟性、安全性が大幅に向上し、1台の油圧ショベルで幅広い作業に対応できます。

会期中は毎日午前10時から1時間ごとに実機デモンストレーションを行います。スチールリストの熟練オペレーターが、実際の作業を想定してチルトローテータの活用方法を紹介します。

実機デモンストレーションに加え、スチールリストはさまざまな機体クラスに対応するチルトローテータとクイックカプラを展示します。SANY、LiuGong、SDLG、XCMGなど、中国の主要メーカーが展示する油圧ショベルにもスチールリスト製品が装着され、メーカーや用途を問わず活用できる同社のソリューションの汎用性を示します。

スチールリストのグループ会社であるSVABもブースB.19に出展し、多機能ジョイスティックL8とA9を展示します。共同出展では、先進の操作システムと最新の油圧ショベル用アタッチメント技術を組み合わせることで、作業精度、操作時の快適性、生産性がどのように向上するかを紹介します。

Open-Sが選択の自由と互換性を向上

自動クイックカプラの業界規格Open-Sも、今回のbauma CHINA出展における重要なテーマです。スチールリストは非営利団体Open-Sアライアンスの創設メンバーです。同アライアンスは、油圧ショベル用自動カプラのオープンな国際規格を策定し、その普及を推進しています。

Open-S規格に準拠した製品は、メーカーが異なっていても互換性があります。機械の所有者や施工会社は、メーカー独自のアタッチメント接続方式に縛られず、油圧ショベル、クイックカプラ、ワークツールをより自由に選べます。

11月24日、Open-Sアライアンスは上海世博展覧館（SWEECC）で開催されたアタッチメント・エコシステム発展会議に参加しました。Steelwrist アジア太平洋地域担当副社長　Peter Lamと、中国カントリーマネージャーKent ChenがOpen-Sアライアンスを代表して登壇し、規格の概要と建設機械業界にもたらす利点を紹介しました。

会議には建設機械とアタッチメントの両業界の関係者が集まり、互換性、技術開発、機械とアタッチメントに関わる企業間での連携強化について意見を交わしました。

「油圧ショベルとアタッチメントの互換性は、建設機械業界全体でますます重要になっています。Open-Sは、メーカー間の連携を支える共通規格であり、施工会社が用途に合わせて機器をより柔軟かつ自由に選べるようにします。オープンな規格は、世界のアタッチメント業界の効率を高め、将来の変化に対応できる仕組みを築くうえで、重要な役割を果たすと考えています」Steelwrist アジア太平洋地域担当副社長　Peter Lam

Open-Sアライアンスは、建設機械業界のさまざまな分野から新たなメンバーを迎え、世界各地で活動を広げています。規格の発展と国際的な支持の広がりは、油圧ショベルの所有者に効率的で将来の変化にも対応できるソリューションを提供するうえで、業界内の連携が重要であることを示しています。

スチールリストの経営陣が上海の展示会に参加

Jon Lindは2026年11月1日付でスチールリストおよびTerratechグループのCEOに就任しました。今回の展示会は、就任後、早い時期に参加する主要な国際イベントの一つです。

スチールリストの共同創業者で前CEOのStefan Stockhausも、グローバルおよび各地域の経営陣のメンバーとともに上海の展示会に参加しています。経営陣がそろって参加することは、計画どおりのCEO交代を経た経営の継続性と、顧客・パートナーを引き続き支援し、国際事業を拡大していくという同社の姿勢を示しています。

スチールリストは、2026年11月24日から27日まで、上海新国際博覧センターのW2ホール近くにある屋外ブースB.19で皆様をお迎えします。ぜひブースにお立ち寄りいただき、スタッフとの交流や技術の実演をお楽しみください。

詳細については、以下までお問い合わせください。

Jon Lind
最高経営責任者(CEO)
Steelwrist AB
jon.lind@steelwrist.com
電話: +46 703972371

カール・ゼルネベルク
OEMセールス&マーケティング担当副社長
Steelwrist AB
karl.serneberg@steelwrist.com
電話: +46 702619811

スチールリスト社について

スチールリスト社は今日、世界で最も急速に成長しているチルトローテータとクイックカプラのメーカーです。堅牢で斬新な製品への強いこだわりと迅速なサービスで、多くのお客様から高い評価を得ています。スチールリスト社の詳細については、steelwrist.comをご覧ください。

画像:

1. bauma CHINA 2026のスチールリストブース。
2. bauma CHINA 2026でのスチールリストの実機デモンストレーション。CAT 307とLiuGong 908FWにX12チルトローテータおよびSQ50自動クイックカプラを装着。
3. 上海で開催されたアタッチメント・エコシステム発展会議にOpen-Sアライアンスを代表して参加したPeter LamとKent Chen。
4. bauma CHINA 2026に出席したスチールリストCEOのJon Lindと、共同創業者で前CEOのStefan Stockhaus。
5. スチールリストブースに展示されたSVABの多機能ジョイスティックL8とA9。